



デイサービスセンター
悠優みふね

まえだ こうた
前田 幸太

2024年3月より社会福祉法人千寿会に入職した前田幸太さん。デイサービスセンター悠優みふねにて、日々明るく業務に励んでいます。これまでも介護職一筋で歩んできたという前田さんに、この仕事の魅力や前職との違い、今後の目標について伺いました。

趣味や休日の過ごし方を
教えてください。

中学の頃からギターが好きで、以前はバンドを組んでいました。しかし、メンバーが結婚したり子どもが生まれたりするにつれて、活動は次第に減少。一方で、娘が4歳になった頃からはクラシックギターを教えています。指導に力を入れるあまり自分の練習時間が取れなくなり、いつの間にか娘に先を越されてしまったのは少し寂しい気がします。それでも今なお、時々デイサービスセンター

でフォークギターの弾き語りを披露しています。休日は子どもと一緒に遊んだり、Netflixで映画を観たりしてリラックス。いろいろなジャンルの映画を観ますが、「グリーンマイル」のような感動作にどっぷりとつかって涙することもよくあります。

千寿会に入職した理由はなんですか。

私は介護職しか経験がなかったため、他の職種に挑戦してみようかと考えたこともありましたが、やはりこの仕事が好きで今に至っています。千寿会を選んだのは、新規オープンに携わることができるから。職員や利用者様と共に、ゼロから施設を作り上げる、という部分に強い魅力を感じました。実際に入職してみると、手探りながらも様々な意見を取り入れてくれる、アットホームな法人だと実感しています。



現在の業務内容と、その中で感じる
やりがいを教えてください。

利用者様の送迎やバイタルチェック、リハビリテーションを目的としたレクリエーションやゲームなどを担当しています。介護職の最大の魅力は、何と言っても心と心のつながりを感じられること。私の中には、「何よりも利用者様の笑顔を見たい」という思いが常にあります。人それぞれ生活があり、ときには辛い出来事があるかもしれませんが、このデイサービスセンターにいる間だけでも不安を忘れ、楽しんで過ごしていただきたいと願っています。

私のポリシーは一人ひとりと毎日コミュニケーションを取ること。特定の方と長くお話しするのではなく、できるだけ多くの方に平等に時間を割くよう心掛けています。会話の中で段々と表情が晴れやかになったり、「あなたと話す楽しい」と言ってもらったりすると、この職業を選んで本当に良かったと大きなやりがいを感じます。

前職と千寿会では、どのような点に
違いがあると感じますか。

職員の得意分野を伸ばす、という方針が前職との大きな違いだと感じています。苦手なところにフォーカスするのではなく、それぞれが前向きに輝ける部分を見つける取り組みは、他の法人と比

べても非常に魅力的。このような環境があると、みんなも活躍しやすいのではないのでしょうか。

今後の目標と、千寿会の仲間への
メッセージをお願いします。

デイサービスセンターで働いている時間が何よりも好きのため、身体が動く限りはこれまで通り現場での仕事を続けたいと願っています。目指すところは、利用者様に「またあの職員に会うために早くデイサービスセンターに行きたい」と思ってもらえること。各人に寄り添った対応を心掛けながら、この施設を盛り上げていくことが目標です。

私自身、千寿会の方針に共感しているため、事故につながるようなミスを除いては、職員の悪いところではなく、良いところに焦点を当てたいと考えています。客観的な視点で、伸ばすべき長所や輝いている部分に着目できれば、互いに高め合う関係を築けるのではないのでしょうか。これからも個性を尊重しながら、みんなで一緒に頑張っていきたいと思います。

人の笑顔を生み出すために、いつも前向きに職務に取り組む前田さん。その温かいまなざしと静かな情熱は、これからも変わることがないでしょう。自分のポリシーを大切にしながら、さらなる成長を遂げる姿を応援せずにはられません。



活躍する！ 技能実習生

知識や技術を学ぶことを目的に、
千寿会の仲間となった
技能実習生の2名をご紹介します。



Philippines

呼ばれたい
ニックネーム
クリス



ササキ クリスティン
ハバンさん

出身地

フィリピン

美しい山、ビーチ、火山、ダイビング
スポットが有名です。

趣味

日本のいろいろな美しい場所へ、旅行に出かけています。

好きな日本食

とんこつラーメン。豚のスープと麺が
美味しく、素晴らしい。

日本の好きなおところ

礼儀正しさ、豊かな遺産、多様な食
べ物です。

今ハマっていること

韓国ドラマ。ラブストーリーを観てい
ます。

学生時代に学んだこと

目標や夢を達成したいときは、忍耐
強さが必要。

千寿会の好きなおところ

職員の皆さんです。仕事でわからな
いことがあると、明るく、優しく
教えてくれます。

千寿会で働いていて、 良かったこと

皆さんとともに働くことができ本当
に良かったと感じています。

メッセージ

一緒に仕事をしたことは
忘れません。いろいろと
お世話になり、感謝の
気持ちで胸がいっぱいで
す。心から本当にありが
とうございます。

呼ばれたい
ニックネーム
エム・エム



メルカダル
エメフェさん

出身地

フィリピン

島がたくさんあり、海がとても綺麗だ
と思います。ドリアンが有名です。

趣味

日本とフィリピンの音楽を聴くこと
です。

好きな日本食

お好み焼き、天ぷら、焼き鳥、
ラーメン、日本のカレー

日本の好きなおところ

日本食と伝統文化、現代文化。安全
性と安心感、清潔さです。

特技

時間管理、歌、踊り、英語

学生時代に学んだこと

11年前に介護の勉強を始め、フィリ
ピンで介護の資格を取得しました。介
護士を目指す理由は、困っている人を
助けることに情熱があり、人々と共感
でき、強いつながりを築けるからで
す。また、目的意識と充実感を与えて
くれる仕事でもあります。

千寿会の好きなおところ

企業文化、企業環境。毎日仕事の
役割があり、成長のチャンスがある
ところですよ。

千寿会で働いていて、 良かったこと

職員の皆さんが優しく教えてくれるこ
とと、利用者様とレクリエーションを
して楽しい時間が過ごせることです。

メッセージ

陽光園本館をはじめ、全
職員の皆さんのご協力に
本当に感謝しています。
皆さんがいなかったら、
私はどうなっていたかわか
りません。同僚として一
緒に働くことができ、
とても幸運です。より良
い成果を出せるよう、私
を常に励ましていただき、
ありがとうございます。

やってきました！スポーツの秋！ 2024年リレーマラソンの思い出

天高く馬肥ゆる秋。千寿会では、昨年に引き続き今年も「熊本リレーマラソン」に挑戦しました！
晴天の中、爽秋の街を駆け抜けた職員たち。
バトンが運んだ絆は、早くも来年への意気込みにつながっているようです！



第11回 熊本リレーマラソン

開催日：2024年11月3日(日・祝)
コース：熊本県民総合運動公園陸上競技場をスタート・
フィニッシュとした公園内の周回



大会参加者に聞いてみました！

よしもと たくま おがた かける
陽光園 本館 吉本 拓磨さん・緒方 翔さん

参加のきっかけ

実は昨年のリレーマラソンが終わった後、すでにお誘いをいただいていた。今回あらためて声かけをいただき、一念発起。興味本位な部分もありましたが、それだけではありません。自分の限界にチャレンジする意味もこめて、参加を決意しました。(緒方さん)

参加前に取り組んだこと

皆でつなぐ準備のリレー 装いにも工夫が
まずは法人の広告を兼ねて、ユニフォームを作成しました。制作のメインを担ってくださったのは、事務局の杉山さん。おかげさまで、可愛いピンクカラーのユニフォームができました。そして、肝心の練習会の方はというと……。少なくとも3回くらい実現できたら、と思っていましたが、それぞれの部署のタイミングがなかなか合わず。最終的には2回だけ集合の機会を設け、実際のコースを走ることができました。(吉本さん)

当日の様子

達成感に風に乗せて

前年度は12名、今年は9名で参加したリレーマラソン。今年の記録としては、前年度より3分早くゴールすることができました。これは、皆さんが個々に行っていた練習の賜物。当日は大きなトラブルや怪我もなく、無事に終われたことが何より良かったと思っています。参加者からは「参加できて楽しかった」、「もう一度出たい」という嬉しい感想も。多くの喜びの声を聞くことができ、発起人としてとても嬉しく感じました。(吉本さん)

マラソンへの参加を迷っている方へ

気軽な気持ちで大丈夫 まずは一歩を

運動が苦手、参加をためらっている方もおられるかもしれませんが。ただ、走り終わった後の気持ちは格別です。以前から気になっていた方、今回の記事を見て少しでも興味を持たれた方は、ぜひ参加してみてください。参加後はきっと、「楽しかった」と思っていただけではありません。(緒方さん)

